

資金証明書の例

1. 自己資金の場合

① 金融機関等の残高証明書

証明の基準日(基準日の表示がない場合は発行日)が転用許可申請日から起算して30日以内のもの。

② 預金通帳の表紙及び残高が確認できるページの写し

最後の出・入金日が転用許可申請日から起算して30日以内のもの。

2. 借入金の場合

① 金融機関等の融資証明書又は融資可能額証明書

発行日が転用許可申請日から起算して3ヵ月以内のもの。ただし、有効期限がある場合で、申請日時点において失効している場合を除く。

なお、住宅ローン等で転用許可前に融資証明書等の添付が困難な場合は、事前審査を通過したことが確認できる書類等(本人宛の仮審査結果通知書の写し等)でも可とする。

② 金融機関以外の融資証明書

発行日が転用許可申請日から起算して3ヵ月以内のもの。ただし、有効期限がある場合で、申請日時点において失効している場合を除く。

③ 金銭消費貸借契約書の写し

融資額、返済期間、返済方法等が記載されたもの。

3. その他の資金の場合

国・地方自治体等の補助金の交付決定通知書の写し、など